

(商標登録番号・第4234817号)

# ごまめの歯ぎしり

— 第38号 —  
河野太郎事務所

電子メール  
tarot@konotaro.org  
ホームページ  
<http://www.taro.org/>

自民党神奈川県  
第15選挙区支部  
平塚事務所  
〒254-0811 平塚市八重咲町7-26  
鶴巻ビル  
TEL 0463-20-2001  
FAX 0463-21-7711  
茅ヶ崎事務所  
〒253-0045 茅ヶ崎市十間坂1-2-3  
ツユキビル2F  
TEL 0467-86-2001  
FAX 0467-86-2002  
議員会館  
〒100-8982 千代田区永田町2-1-2  
衆議院第2議員会館206号室  
TEL 03-3508-7006

## 河野太郎の国会報告

# 自民党再生のために

## 自民党を再定義する

「正直に申しますと、今日は年次定例会にお集まりの皆さまは、ここにお集まりの皆さまは、国民が現在自民党に対してもかなり根強い不信の念を持つようになつておられるかもしれません。皆さんの方の周囲に集まるのは、常に自民党のファンであり、人間は面と向かえば甘い言葉を口にする、という習性があるからです。もちろん人間は基本的に誰でも間違いを犯すものではありますが、昨今の自民党への国民の失望は、今までといさきか違つた要素を持つてゐるようになります。」

かなり厳しい批判ですが、これは今年誰かが口にした今から二十年前、一九八九年抗し、国会では非武装中立

ここにお集まりの皆さまは、国民が現在自民党に対してもかなり根強い不信の念を持つようになつておられるかもしれません。皆さんの方の周囲に集まるのは、常に自民党のファンであり、人間は面と向かえば甘い言葉を口にする、という習性があるからです。もちろん人間は基本的に誰でも間違いを犯すものではありますが、昨今の自民党への国民の失望は、今までといさきか違つた要素を持つてゐるようになります。

大会における曾野綾子さんの来賓挨拶の一節です。そのころから自民党の抱える問題点は指摘されていたのです。ただ、勇気をふるつて党を変えようとするリーダーが自民党に出てこなかつたのです。

やがてベルリンの壁が壊され、ソ連が消滅して冷戦が終わり、中国ですら市場も過言ではないと思いま

す。やがてベルリンの壁が壊され、ソ連が消滅して冷戦が終わり、中国ですら市場も過言ではないと思いま

す。やがてベルリンの壁が壊され、ソ連が消滅して冷戦が終わり、中国ですら市場も過言ではないと思いま

皮肉なことに、その圧倒的な勝利ゆえに、日本の自由主義、民主主義、資本主義を守るために存在してきました。そしてそのなかで日本の高度成長の礎を造つたのは自由民主党だといつても過言ではないと思いま

す。

がだんだんと薄れていつてしまつたのです。冷戦終結後、自民党とは何かとい

うか。それは、やはりこれまで新しく自由民主党が掲げてきた自由主義、民主主義、資本主義の理念をより明確に追求する政党であるべきだと、私は思います。

経済を取り入れるようになると、これまで自由民主党が主張し続けてきた自由主義、民主主義、資本主義があたりまえの世の中になりました。

それすらも言えなくなつてしましました。

自由民主党を再生するためには、もう一度、自民党とは何を目指す政党なのかをはつきりと定義する必要があります。自由主義、民主主義、資本主義が普遍的

# 総裁選日記

8月30日

総選挙。自民党惨敗。

な汗だくで上着絞つたらプレー  
ルができるそなぐらいだ。

9月7日

総裁選挙第一回の選対会  
議。山本一太、世耕弘成、  
義家弘介参議院議員、大村  
秀章、平将明、柴山昌彦代  
議士。出馬することが目的  
ではなく、勝つことをめざ  
してやる。推薦人集めスター

9月14日

推薦人集めが頭打ちに。  
どうも様子が変だ。いろん  
な議員が立候補のために推  
薦人集めをしているらしい。  
誰かが後ろで候補者の乱立  
を工作している。何人も手  
が上がる、二十人をまと  
めるのは大変だ。

9月8日

両院議員総会。総裁選挙  
の立候補に必要な推薦人を  
十人に引き下げるよう動議  
を出す。これまでいつも候  
補者が派閥の領袖に頭を下  
げて推薦人を借りていた。  
だから推薦人の数は減らし  
た方がいいに決まっている。  
しかし、否決。

ささらに「河野太郎の推薦  
人にはなるな」と圧力がか  
かり始めた。最初から河野  
太郎で頑張ろうと言つてく  
れていた某議員と連絡がつ  
かなくなってきた。携帯電  
話に出ないし、折り返しの  
電話も来ない。連絡担当の  
世耕さんが「昔、彼女に振  
られたときと同じ感覚なん  
だよね。いやな予感がする  
なあ」。

9月16日

崩されるの繰り返し。毎晩、  
選対会議で一枚、二枚と数  
えるが二十枚にはならない。  
番町皿屋敷のお菊さんだ。



9月18日

西村康稔、谷垣  
禎一、河野太郎の  
三人が立候補。立  
候補の所信表明。  
(ホームページ ht  
tp://www.taro.o  
rg/から、所信表  
明を約十五分の動  
画でご覧いただけ  
ます。)

「自民党がどう  
いう日本を目指す  
のかということはつきり  
させるべきだ。私は、経済  
成長を志向し小さな政府を  
目指す政党になるべきだと  
思う。もちろん人口構成が  
逆ピラミッド型になってしま  
ったため、社会保障は政  
府が公費を投入して支えな  
ければならない。だからア  
メリカでいう小さな政府と  
は違うが、官から民、中央  
から地方という権限の委譲  
をして小さくてあたたかい  
中央政府を作るべきだ。そ

うして官が作った官のための  
規制をなくして経済を成長  
させ、国民一人一人を豊か  
にして、経済成長の果実を  
社会保障にまわしていく。  
それでこそ、大きな政府と  
再分配を志向する民主党と  
対抗軸ができる。増税して  
大きな政府に再分配をさせ  
るか、小さな政府で活力あ  
る経済を作り、雇用を増や  
し経済成長をさせるか」。

選対会議で、総裁選挙中  
にも裏で妨害行為をやられ  
たらたまらないので、一人  
だけ名指しで批判すること  
に決める。一人でも具体名  
を挙げれば、マスコミも報  
道できる。そうなれば妨害  
行為はできなくなるだろう  
(結局、二人名指ししてし  
まつたが)。

9月19日

日本記者クラブで討論会。  
谷垣さんは『中負担、中福  
祉』を主張する。大きな政  
府と小さな政府の議論の中  
で結果としてそうなるかも  
しないが、最初からそう  
言つてしまつたら、目指す

9月15日

二十人集まると一人切り

この両院議員総会があま  
り長引かないように、実は  
執行部の指示で部屋のエア  
コンが切られていた。みん

理念もはつきりしない。今の自民党には『みんなでやろうぜ』ではなくて『世代交代』が必要だ。

9月20日

J1昇格を目指すベルマーレを応援するために、緑のフレームの眼鏡をずっとかけてきた。が、陣営から「眼鏡換えて」の大合唱。ということで、総裁選の間、眼鏡を換える。

議士の地元、所沢の農家へ。狭山茶を味わって、地元の方たちと意見交換会。車中は、世耕さんのiPodの中から、シーナ・イーストンのヒット曲をかけ続ける。

浜松駅西口高島屋前で同街頭演説会。地元は本当にありがたく、この総裁選挙最高の人出を記録。司会は小泉進次郎代議士。

9月26日

マスコミも街頭演説では河野庄勝という評価だし、手応えはもの凄く良い。地元群馬県の党員に電話した山本一太さんが群馬は四対二で勝てるときっぱり。菅原代議士も東京も勝てると言断言。党員票で勝つて、「世論や党員の声を国會議員がひっくり返すのか」と議員に働きかけるためのビラを作成する。

浜松で街頭演説して新幹線で名古屋へ。十六時十分名古屋着。ホームに降りると大村事務所のスタッフが待つていて「走つて下さい！」。ホームとコンコースを走り抜け、駅前で河野陣営がやっている街頭演説会場に走り込む。名古屋駅前で十五時五十分から仲間がみんなで交代しながらマイクを受け取って、約十分間の街頭演説。大勢の皆さん方が階段の上までぎりぎり。途中で、走れとの合図が出で、演説を終了して

ダッシュ。十六時三十一分発名鉄の中部国際空港行きに乗る。セーフ。正味二十一分の乗り換え時間を使つての河野陣営の街頭演説。中部国際空港から熊本へ。図が出て、演説を終了してダッシュ。党本部の選対事務所で党員票の結果を待つ。すると一太さんから「太郎ちゃん、ごめん。群馬三対三になっちゃった」。あれつ。九票ある神奈川は七対二。これでリード。が、東京も同点に。九州や東北でだんだん手応えはもの凄く良い。地元群馬県の党員に電話した山本一太さんが群馬は四対二で勝てるときっぱり。菅原代議士も東京も勝てると言断言。党員票で勝つて、「世論や党員の声を国會議員がひっくり返すのか」と議員に働きかけるためのビラを作成する。

9月28日

9月27日

9月23日

9月21日

9月22日

9月25日

9月26日

9月27日

9月28日

9月29日

9月30日

9月31日

10月1日

10月2日

10月3日

10月4日

10月5日

10月6日

10月7日

10月8日

10月9日

10月10日

10月11日

10月12日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

11月1日

11月2日

11月3日

11月4日

11月5日

11月6日

11月7日

11月8日

11月9日

11月10日

11月11日

11月12日

11月13日

11月14日

11月15日

11月16日

11月17日

11月18日

11月19日

11月20日

11月21日

11月22日

11月23日

11月24日

11月25日

11月26日

11月27日

11月28日

11月29日

11月30日

11月31日

12月1日

12月2日

12月3日

12月4日

12月5日

12月6日

12月7日

12月8日

12月9日

12月10日

12月11日

12月12日

12月13日

12月14日

12月15日

12月16日

12月17日

12月18日

12月19日

12月20日

12月21日

12月22日

12月23日

12月24日

12月25日

12月26日

12月27日

12月28日

12月29日

12月30日

12月31日

1月1日

1月2日

1月3日

1月4日

1月5日

1月6日

1月7日

1月8日

1月9日

1月10日

1月11日

1月12日

1月13日

1月14日

1月15日

1月16日

1月17日

1月18日

1月19日

1月20日

1月21日

1月22日

1月23日

1月24日

1月25日

1月26日

1月27日

1月28日

1月29日

1月30日

1月31日

2月1日

2月2日

2月3日

2月4日

2月5日

2月6日

2月7日

2月8日

2月9日

2月10日

2月11日

2月12日

2月13日

2月14日

2月15日

2月16日

2月17日

2月18日

2月19日

2月20日

2月21日

2月22日

2月23日

2月24日

2月25日

2月26日

2月27日

2月28日

2月29日

2月30日

2月31日

3月1日

3月2日

3月3日

3月4日

3月5日

3月6日

3月7日

3月8日

3月9日

3月10日

3月11日

3月12日

3月13日

3月14日

3月15日

3月16日

3月17日

3月18日

3月19日

3月20日

3月21日

3月22日

3月23日

3月24日

3月25日

3月26日

3月27日

3月28日

3月29日

3月30日

3月31日

4月1日

4月2日

4月3日

4月4日

4月5日

4月6日

4月7日

4月8日

4月9日

4月10日

4月11日

4月12日

4月13日

4月14日

4月15日

4月16日

4月17日

4月18日

4月19日

4月20日

4月21日

4月22日

4月23日

4月24日

4月25日

4月26日

4月27日

4月28日

4月29日

4月30日

5月1日

5月2日

5月3日

5月4日

5月5日

5月6日

5月7日

5月8日

5月9日

5月10日

5月11日

5月12日

5月13日

5月14日

5月15日

5月16日

5月17日

5月18日

5月19日

5月20日

5月21日

5月22日

5月23日

5月24日

5月25日

5月26日

5月27日

5月28日

5月29日

5月30日

5月31日

6月1日

6月2日

6月3日

6月4日

6月5日

6月6日

6月7日

6月8日

6月9日

6月10日

6月11日

6月12日

6月13日

6月14日

6月15日

6月16日

6月17日

6月18日

6月19日

6月20日

6月21日

6月22日

6月23日

6月24日

6月25日

6月26日

6月27日

6月28日

6月29日

6月30日

7月1日

7月2日

7月3日

7月4日

7月5日

7月6日

7月7日

7月8日

7月9日

7月10日

7月11日

7月12日

7月13日

7月14日

7月15日

7月16日

7月17日

7月18日

7月19日

7月20日

7月21日

7月22日

7月23日

7月24日

7月25日

7月26日

7月27日

7月28日

7月29日

7月30日

7月31日

8月1日

8月2日

8月3日

8月4日

8月5日

8月6日

8月7日

8月8日

8月9日

8月10日

8月11日

8月12日

8月13日

8月14日

8月15日

8月16日

8月17日

8月18日

8月19日

8月20日

8月21日

8月22日

8月23日

8月24日

8月25日

8月26日

8月27日

8月28日

8月29日

8月30日

8月31日

9月1日

9月2日

9月3日

9月4日

9月5日

9月6日

9月7日

9月8日

9月9日

9月10日

9月11日

9月12日

9月13日

9月14日

9月15日

9月16日

9月17日

9月18日

9月19日

9月20日

9月21日

9月22日

9月23日

9月24日

9月25日

9月26日

9月27日

9月28日

9月29日

9月30日

10月1日

10月2日

10月3日

10月4日

10月5日

10月6日

10月7日

10月8日

10月9日

10月10日

10月11日

10月12日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

11月1日

11月2日

11月3日

11月4日

11月5日

11月6日

11月7日

11月8日

11月9日

11月10日

11月11日

11月12日

11月13日

11月14日

11月15日

11月16日

11月17日

11月18日

11月19日

11月20日

11月21日

11月22日

11月23日

11月24日

11月25日

11月26日

11月27日

11月28日

11月29日

11月30日

11月31日

12月1日

12月2日

12月3日

12月4日

12月5日

12月6日

12月7日

12月8日

12月9日

12月10日

12月11日

12月12日

12月13日

12月14日

12月15日

12月16日

12月17日

12月18日

12月19日

12月20日

12月21日

12月22日

12月23日

12月24日

12月25日

12月26日

12月27日

12月28日

12月29日

12月30日

12月31日

1月1日

1月2日

1月3日

1月4日

1月5日

1月6日

1月7日

1月8日

1月9日

1月10日

1月11日

1月12日

1月13日

1月14日

1月15日

1月16日

1月17日

1月18日

1月19日

1月20日

1月21日

1月22日

1月23日

1月24日

1月25日

1月26日

1月27日

1月28日

1月29日

1月30日

1月31日

2月1日

2月2日

2月3日

2月4日

2月5日

2月6日

2月7日

2月8日

2月9日

2月10日

2月11日

2月12日

2月13日

2月14日

2月15日

2月16日

2月17日

2月18日

2月19日

2月20日

2月21日

2月22日

2月23日

2月24日

2月25日

2月26日

2月27日

2月28日

2月29日

2月30日

2月31日

3月1日

3月2日

3月3日

3月4日

3月5日

3月6日

3月7日

3月8日

3月9日

3月10日

3月11日

3月12日

3月13日

3月14日

3月15日

3月16日

3月17日

3月18日

3月19日

3月20日

3月21日

3月22日

3月23日

3月24日

3月25日

3月26日

3月27日

3月28日

3月29日

3月30日

3月31日

4月1日

4月2日

4月3日

4月4日

4月5日

4月6日

4月7日

4月8日

4月9日

4月10日

4月11日

4月12日

4月13日

4月14日

4月15日

4月16日

4月17日

4月18日

4月19日

4月20日

4月21日

4月22日

4月23日

4月24日

4月25日

4月26日

4月27日

4月28日

4月29日

4月30日

5月1日

5月2日

5月3日

5月4日

5月5日

5月6日

5月7日

5月8日

5月9日

5月10日

5月11日

5月12日

5月13日

5月14日

5月15日

5月16日

5月17日

5月18日

5月19日

5月20日

5月21日

5月22日

5月23日

5月24日

5月25日

5月26日

5月27日

5月28日

5月29日

5月30日

5月31日

6月1日

6月2日

6月3日

6月4日

6月5日

6月6日

6月7日

6月8日

6月9日

6月10日

6月11日

6月12日

6月13日

6月14日

6月15日

6月16日

6月17日

6月18日

6月19日

6月20日

6月21日

6月22日

6月23日

6月24日

6月25日

6月26日

6月27日

6月28日

6月29日

6月30日

7月1日

7月2日

7月3日

7月4日

7月5日

7月6日

7月7日

7月8日

7月9日

7月10日

7月11日

7月12日

7月13日

7月14日

7月15日

7月16日

7月17日

7月18日

7月19日

7月20日

7月21日

7月22日

7月23日

7月24日

7月25日

7月26日

7月27日

7月28日

7月29日

7月30日

7月31日

8月1日

8月2日

8月3日

8月4日

8月5日

8月6日

8月7日

8月8日

8月9日

8月10日

8月11日

8月12日

8月13日

8月14日

8月15日

8月16日

8月17日

8月18日

8月19日

8月20日

8月21日

8月22日

8月23日

8月24日

8月25日

8月26日

8月27日

8月28日

8月29日

8月30日

8月31日

9月1日

9月2日

9月3日

9月4日

9月5日

9月6日

9月7日

9月8日

9月9日

9月10日

9月11日

9月12日

9月13日

9月14日

9月15日

9月16日

9月17日

9月18日

9月19日

9月20日

9月21日

9月22日

9月23日

9月24日

9月25日

9月26日

9月27日

9月28日

9月29日

9月30日

10月1日

10月2日

10月3日

10月4日

10月5日

10月6日

10月7日

10月8日

10月9日

10月10日

10月11日

10月12日

10月13日

10月14日

10月15日

10月16日

10月17日

10月18日

10月19日

10月20日

10月21日

10月22日

10月23日

10月24日

10月25日

10月26日

10月27日

10月28日

10月29日

10月30日

10月31日

11月1日

11月2日

11月3日

11月4日

11月5日

11月6日

11月7日

11月8日

11月9日

11月10日

11月11日

11月12日

11月13日

11月14日

11月15日

11月16日

11月17日

11月18日

11月19日

11月20日

11月21日

11月22日

11月23日

11月24日

11月25日

11月26日

11月27日

11月28日

11月29日

11月30日

11月31日

12月1日

12月2日

12月3日

12月4日

12月5日

12月6日

12月7日

12月8日

12月9日

12月10日

12月11日

12月12日

12月13日

12月14日

12月15日

12月16日

12月17日

12月18日

12月19日

12月20日

12月21日

12月22日

12月23日

12月24日

12月25日

12月26日

12月27日

12月28日

12月29日

12月30日

12月31日

1月1日

1月2日

1月3日

1月4日

1月5日

1月6日

1月7日

1月8日

1月9日

1月10日

1月11日

1月12日

1月13日

1月14日

1月15日

1月16日

1月17日

1月18日

1月19日

1月20日

1月21日

1月22日

1月23日

1月24日

1月25日

1月26日

1月27日

1月28日

1月29日

1月30日

1月31日

2月1日

2月2日

2月3日

2月4日

2月5日

2月6日

2月7日

2月8日

2月9日

2月10日

2月11日

2月12日

2月13日

2月14日

2月15日

2月16日

2月17日

2月18日

2月19日

2月20日

2月21日

2月22日

2月23日

2月24日

2月25日

2月26日

2月27日

2月28日

2月29日

2月30日

2月31日

3月1日

3月2日

3月3日

3月4日

3月5日

3月6日

3月7日

3月8日

3月9日

3月10日

3月11日

3月12日

3月13日

3月14日

3月15日

3月16日

3月17日

3月18日

3月19日

3月20日

3月21日

3月22日

3月23日

3月24日

3月25日

3月26日

3月27日

3月28日

3月29日

3月30日

3月31日

4月1日

4月2日

4月3日

4月4日

4月5日

4月6日

4月7日

4月8日

4月9日

4月10日

4月11日

4月12日

4月13日

4月14日

4月15日

4月16日

4月17日

4月18日

4月19日

4月20日

4月21日

4月22日

4月23日

4月24日

4月25日

4月26日

4月27日

4月28日

4月29日

4月30日

4月31日

5月1日

5月2日

5月3日

5月4日

5月5日

5月6日

5月7日

5月8日

5月9日

5月10日

5月11日

5月12日

5月13日

5月14日

5月15日

5月16日

5月17日

5月18日

5月19日

5月20日

5月21日

5月22日

5月23日

5月24日

5月25日

5月26日

5月27日

5月28日

5月29日

5月30日

5月31日

6月1日

6月2日

6月3日

6月4日

6月5日

6月6日

6月7日

6月8日

6月9日

6月1

者にも安心をもたらす社会保障を実現し、より多くの権限を財源とともににより国民に近いところ、つまり地方政府に移すことにより民主主義を身近なものにする政黨でなければならぬと思います。

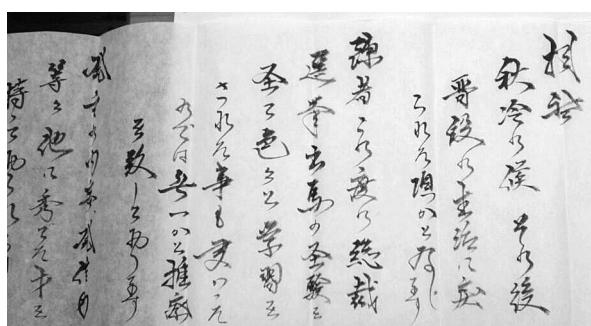
私の目標は、自由民主党とは、むやみやたらと規制を作つて経済に介入することをせず、地方が決められることは国が関与せずに地方にまかせるという意味での「権力の小さい」政府を創ろうとする政黨です。そしてまた、最初から何でも政府がやるのではなく、一人一人が自ら努力し、家庭や地域ではお互いを助け合い、それでも足らざるところを政府が補うことを理念として財政を運営する、つまり、必要以上に政府に税金を集めないという意味で「財政の小さい」政府を目指す政党です。

もちろん日本の人口構成が逆ピラミッド型になってしまった今日、年金や医療、介護などの社会保障制度を

維持していくこうとすると、どうしても自助、共助だけではなりません。社会保障制度を維持するためには必要な公費を投入しなければならないという点で、自民党の目標すべき「小さい政府」は、小さい政府の中でも社会保障費の分だけ大きい政府にならざるを得ません。

しかし理念として「小さい政府を目指す政黨として、私は自民党を再定義していただきたいと思っています。鳩山総理率いる民主党は、9月16日にスタートした大きな政府をつくり再分配を志向する政黨です。日本

自民党は、こうした明確な理念を再定義し、それに基づいた政策を国民にお示しをして、自民党の理念に賛同して下さる国民の皆様の支持を新たにいただきたいと願っています。鳩山総理率いる民主党は、9月16日にスタートした大きな政府をつくり再分配を志向する政黨です。日本



総裁選後、麻生前総理からの手紙

しよう。

「野党自民党」は、明確な理念を打ち出し、それに基づいた政策をつくり、その実現のために活動する政党にならなければなりません。そして、その理念と政策を共有する党员、支持者を獲得していかなければなりません。

それに対して、河野太郎の目指す自由民主党は、経済を成長させることによつて、雇用を増やし、経済成長の果実を社会保障に回しながら一人一人の豊かさを増やしていくことをを目指します。つまりパイそのものを大きくしていくこうという考え方です。

自民党は、こうした明確な理念を再定義し、それに基づいた政策を国民にお示しをして、自民党の理念に賛同して下さる国民の皆様の支持を新たにいただきたいと願っています。鳩山総理率いる民主党は、9月16日にスタートした大きな政府をつくり再分配を志向する政黨です。日本

日本に経済成長を志向する政党と再分配を志向する政党の二つの政党が確立され、健全な二大政党政治を築いていくことこそが、この国を二十一世紀に再び発展させん。

半世紀にわたり政権与党であり続けてきた自民党的支持団体の中には、国政の与党である自民党を支持することにメリットを感じていたのであって、自民党的理念を支持してきたわけでない団体も少なくありません。もし、自民党的野党時代が長く続ければ、そうした「与党自民党」を支持していたグループは、時間と共に新与党に移つていくで

展させていくことにつながると思います。自民党を再生させるのは、自民党的ためではなく、日本の未来のために必要なのです。

「ごまめの歯ぎしり」も第三十八号になりました。

国会が開会すると、朝八時の自民党本部での政

策会議から一日が始まるため、なかなか駄頭等での配布ができません。タ

イムリーな情報をお届けするために、この「ごま

めの歯ぎしり」の他に、

インターネットでは、メー

ルマガジン版「ごまめの歯ぎしり」をほぼ毎日發行して、国会や政府の中

での河野太郎の活動をもつと細かく報告しています。

ぜひ、そちらもご愛読いただきますようお願い申しあげます。メールマガ

ジンのバックナンバーも、ホームページでご覧いただけます。

(http://www.taro.org/)